

皆さん こんにちは

会長の計測工学科昭和五〇年卒の寺倉で御座います。  
開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

本日は、お忙しい中にもかかわらず、多数の方のご参加を頂きましてありがとうございます。御座います。

中でも、名古屋工業会から副理事長の浅井様、同じく事務局長の三田様。名古屋工業大学からは理事の江龍様、同じく物理工学科応用物理分野から分野長の高橋様、大変ご多忙にもかかわらず、ご出席賜り厚くお礼申し上げます。

この総会是对面とオンラインを併用しております。オンラインでのご参加が多いのですが、総勢六〇名もの会員の方から出席のお申し出を頂きました。

昭和四〇年第二回卒業生の方から、平成二五年卒業の方までご参加頂くなど、広がりが大きくなっており、会の活動へのご理解とご支援の現れと喜んでおります。

さて、会員の皆様へ大切な報告が御座います。

計測会の会員が増えます。物理工学科応用物理分野の卒業生が会員に加わります。

学内組織の変遷をたどると、応用物理分野が計測工学科の流れを汲んでいると捉えることが自然で、応用物理分野と計測会の思いが一致しました。会員の皆様のご理解をお願い申し上げますとともに、ご報告と致します。

次に、会の役割で御座いますが、会員相互の親睦を深めることにあります。今日の総会も親睦を深める場で御座います。十一名の役員が一丸となり準備してまいりました。お楽しみ頂ければと存じます。

また、ホームページを開設しました。様々なコンテンツを掲示しております。会員同士のコミュニケーションツールとしてご活用下さい。

尚、もう一つ役割を掲げております。私たちの後輩であります学生に役立つ取り組みで御座います。先輩方が引き継ぎ、歴史を刻んでまいりました計測会賞が御座います。学部を卒業する成績優秀者に授与しています。この賞は学生の間でブランドと位置付けられているやに漏れ聞きます。これからも継続し、賞の価値を高めてまいります。

さらに、学生へ役立つことを見いだそうと、応用物理分野と意見交換を始めました。来年二三年度のスタートが目標です。実施に当たっては、会員の皆様にホームページなどを通しお伝えしてまいります。

このあとの恒例の講演会で御座いますが、題材は会員の皆様に楽しんで頂くとの思いで選んでいます。実はもう一つ狙いが御座います。選ぶ題材が学生にとっても価値があるということです。

学生が普段接しないであろう分野の、第一線で活躍する方の生の言葉を聞く機会の提供です。学生が視野を広げ、志を高くするきっかけになればとの思いを込めています。

今回の講演は、今世界で開発競争が繰り広げられている、空飛ぶ車を取り上げました。

講師は、空飛ぶ車を開発するベンチャー企業 SkyDrive を率いる若き経営者です。空の移動革命へチャレンジする熱き思いを語ります。ご期待下さい。

尚、この講演会は、応用物理分野に共催、名古屋工業会に後援頂いております。

最後になりますが

皆様と皆様のご家族のご健勝とご多幸を願って、挨拶と致します。

二〇二二年十月一日

計測会会長

寺倉 修